



福島県立梁川高等学校
令和元年5月16日
校長だより
知性 誠実 責任
第8号

■ 第9回ももの里コンサートに音楽部が出演しました

5月12日（日）伊達市ふるさと会館MDDホールにて、「伊達市コーラスの仲間たち第9回ももの里コンサート」が開催されました。

平成22年に9団体で設立した「伊達市コーラスの仲間たち」は、現在では12団体の加盟となりました。また、コンサートは東日本大震災直後の平成23年8月の第1回から毎年開催されています。

第9回を数える今年は、梁川高校音楽部が特別出演という形で参加しました。顧問である舟山綾美先生の指揮と伴奏のもと、10名の部員が日頃の合唱練習の成果として「ロマンチストの豚」「パプリカ」の2曲を披露しました。



ロマンチストの豚



ロマンチストの豚



パプリカ



パプリカ



パプリカ



コーロ・アミーコ

2曲目の「パプリカ」では、動きをつけながらの合唱を披露したところ、会場から自然と手拍子が始まり、それは会場全体へと広がっていきました。演奏後には会場中から盛大な拍手をいただきました。その拍手は、それまでの大人の方のコーラスグループに対する拍手とは質が違っていたように感じました。「今日はよく出演してくれましたね」「10人でがんばっていますね」「とてもりっぱな演奏でしたよ」「これからの高校生活もがんばってね」このようなあたたかい励ましの拍手だったように思えました。演奏後の10名の梁高生の明るい表情が印象的でした。

このコンサートでは、本校PTA担当の事務としてお世話になっている濱尾孝江さんも「コーロ・アミーコ」の一員として素敵な歌声を披露してくださいました。

運動部の生徒が大会に出ると同様に、音楽部の生徒がコンサートやコンクールに出ることはとてもいいことです。ハレの舞台が用意され、練習の成果を披露し、大きな拍手をいただき、認められる経験は、大きな自信へとつながります。これからの音楽部の活躍が楽しみです。

■ 華道部の活動

華道部は、本校の部活動の中では部員数が多い部活動です。専門の講師として小野洋子先生と三品芳子先生にお世話になりながら活動しています。



小野洋子先生



活動の様子



活動の様子



活動の記録



今日の作品



今日の作品

小野洋子先生は、本校の卒業生であり、高校時代に華道部で活動していたそうです。華道部の生徒たちは、小野先生の後輩にあたります。これからも先生の指導を受けながら自分なりの作品ができていくことを期待します。

■ 5月21日（火）～5月24日（金）は1学期中間考査です

1学期の中間考査は、来週の火曜日から金曜日までの4日間になります。高校生にとって定期考査が重要なことは言うまでもありません。学習に必要なノートやプリントなどを準備し、どれだけ計画的に学習をすることができるかが重要です。何事も見通しをもつことは大切なことです。

自分にとって苦手な科目は何か。その科目の学習方法はどのようにするのか。5月24日（金）までの大まかな学習計画はどのようにしているのか。学習する時間帯は決まっているのか。1回の学習時間を何分に設定するのか。学習しやすい科目と苦手な科目の組み合わせをどうするのか。テスト勉強といっても、問題はそのやり方です。いくらでも工夫の余地はあります。自分の学習スタイルができてくると、効率よく学習が進むようになります。